スマートマナー

年末年始の前に 共有スペースも整頓

皆さん、今年もあと少し。後は机の整頓だけという方もおいでしょう。そんなとき、考えてほしいのが、年末年始にも働く同僚を気遣う、自分の机周り以外の整理整頓やOA機器の年越し準備です。

客室乗務員のころ、年末年始休暇で人けのないオフィスに入ったことがあります。ピーピーとかすかに鳴る電子音に気付きました。目覚まし時計かと辺りを見ると、コピー機のエラーランプが点滅中。ファクスを受信して用紙切れだったようです。

よく見ると、近くには、飲みかけのコーヒー缶や書き込まれたままのホワイトボードにキャップが外れたペン。おまけに、壁に貼られたカレンダーは12月のまま。元旦からの乗務でしたが、出発前から何やら幸先の悪さを感じてしまったものです。

一方、少し離れた所を見ると、机の上は整理整頓されて光っています。椅子も机の下にぴったり収納され、ゴミ箱やキャビネットなど一切通路に出ていません。大掃除した後の印象ですがすがしささえ感じるほど。先ほどの光景とは大違いです。

誰もいないオフィスにも対話が生まれるものだと思いました。自席だけでなく、共有スペースも奇麗だと、顔を合わして挨拶しなくても、「休み中にお疲れさまです」と言ってもらっている様に感じるもの。細やかな気配りが伝われば、仕事の励みにもなります。きっと新しい年の業績アップにつながることでしょう。

（ビジネスマナー講師　美月　あきこ）

掲載日 2015年12月26日 日経プラスワン 003ページ
(C)日本経済新聞社 無断複製転載を禁じます。